



「ゆめ半島千葉国体・ゆめ半島千葉大会」の100日前イベントとして、6月5日に加曽利貝塚で千葉市「**炬火採火式**」が行われ、縄文時代の火熾しを再現しておこされた火が、炬火台に灯されました。



副議長 三 瓶 輝 枝



議 長 茂 手 木 直 忠

就任あいさつ

このたび、千葉市議会の議長ならびに副議長に就任いたしました。

市民の皆様には、日頃から、市議会に對しまして、格別なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。私たちは、議長・副議長に立候補し、所信表明で市民の皆様信頼される市議会となること、本市経済の立て直しのため、市議会と執行部が一丸となって景気対策に取り組むこと、市民の健康を第一に生き生きとした街づくりを目標に努めて参ることを述べさせていただきます。

市議会では、これまでも市民の皆様信頼される議会となるため、政務調査費の領収書等の公開、政治倫理条例の制定等、数々の議会改革に取り組み、政治倫理を第一に生き生きとした。今後、透明性をさらに高め市民の信頼にこたえるべく、より一層の議会改革に取り組み、二元代表制の一翼を担う議会として、96万市民の皆様幸せのため誠心誠意努力して参る所存でございますので、皆様のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。

第2回 定例会のあらまし

平成22年第2回定例会が、6月8日から25日までの18日間の日程で開かれました。

この定例会では、議長・副議長、各常任委員会委員などが選ばれ、新しい議会の構成が決まりました。

また、市長提出議案41件、諮問1件、議員提出議案4件(意見書1件)を審議し、討論(賛成=自民党、民主党、反対=共産党)が行われ、千葉市都市公園条例の一部改正など13件については、賛成多数により、千葉市火災予防条例の一部改正など29件については、全会一致により、原案どおり可決・承認・同意し、諮問については異議ない旨の答申を行うこととしました。

一方、空地に係る雑草の除去に関する条例の全部改正など2件については、賛成少数により否決。千葉市老人福祉センター及び老人デイサービスセンター設置管理条例の一部改正については、継続審査となりました。

このほか、公共施設使用料などの設定に関する条例の一部改正の議案に対し、**附帯決議**が提出され、討論(賛成=自民党、反対=市民ネット、民主党、共産党)の後、賛成多数により可決しました。

議長・副議長の選出方法を見直しました

市議会の信頼回復に向け、議長選出方法を見直し、今回から議長・副議長の立候補制を採用しました。

議長・副議長立候補者がそれぞれ所信表明を行った後、本会議で選挙が行われ、議長・副議長が選ばれました。

可決した附帯決議

公共施設の利用料金などを見直す議案に対する附帯決議を可決しました。

議案第121号及び第124号から第133号に対する附帯決議(要旨)

- ①料金の設定による増収相当額の一部をできる限り市民に還元するよう努めること
 - ②料金収入を市民に還元するための措置を講ずるよう指定管理者と協議すること
 - ③料金の設定について市民への周知を徹底し理解を求めると
 - ④開館時間の拡大など市民サービスの向上に努めること
 - ⑤障害者など社会的弱者への減免措置を講ずるなど適切な対応を図ること
- 以上について実施するよう強く求める。

※ホームページに全文を掲載しています。

市議会のしくみ

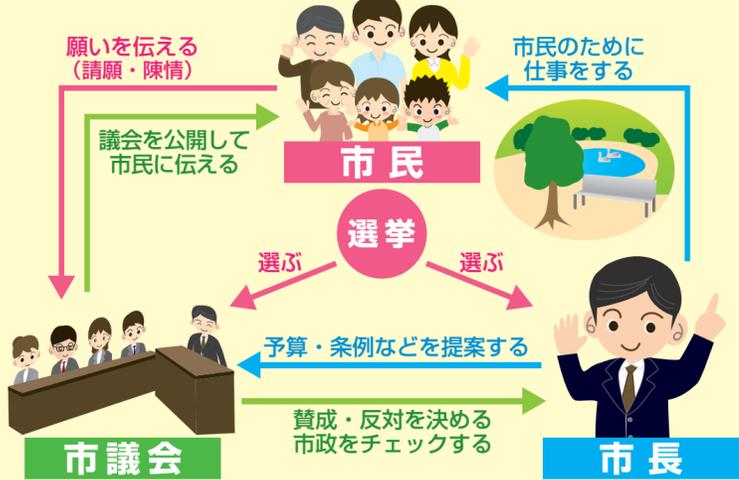
市政と市議会

千葉市では、まちづくりや福祉、教育など市民生活に深くかかわる仕事をしています。これらの仕事(市政)に市民の意見を十分反映させるため、市議会議員や市長を選挙によって選び、市政の運営をゆだねています。

市議会は、市民の皆様を代表する議員の話し合いによって、市政の方針を決定したり、市政が適正に行われているかチェックをしています。

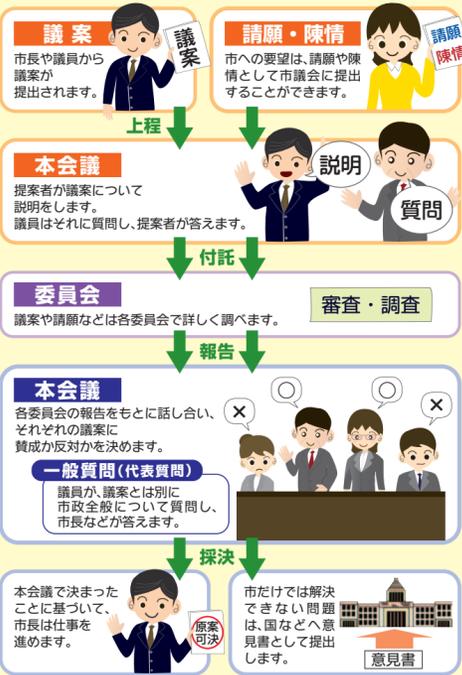
また、市長は市議会で決まったことを実行します。

市議会と市長は、対等の立場に立って互いに尊重し、論議し合いながら明るく住みよい千葉市をつくるために努力しています。



定例会の流れ

千葉市議会では、毎年4回「定例会」を開きます。会期中の議事は、定例会により異なりますが、おおむね次のように進められます。



市議会の新しい構成決まる

議長 茂手木 直忠 副議長 三瓶 輝枝

総務委員会(定数11人)

総合計画、財政、行政改革、市民協働、国際交流などについて審査します。

委員長 川村 博章 (花見川区・自民)

副委員長 村尾 伊佐夫 (花見川区・公明)

委員：田沼 隆志 (稲毛区・無所属)、今村 敏昭 (中央区・民主)、長谷川 弘美 (花見川区・ネット)、黒宮 昇 (若葉区・公明)

委員：小川 智之 (若葉区・自民)、茂手木 直忠 (稲毛区・自民)、佐々木 久昭 (若葉区・新政)、木村 正信 (中央区・自民)、野本 信正 (若葉区・共産)

保健消防委員会(定数11人)

保健医療、高齢者・障害者の福祉、救急、消防などについて審査します。

委員長 布施 貴良 (美浜区・民主)

副委員長 小松崎 文嘉 (稲毛区・自民)

委員：山田 京子 (若葉区・ネット)、富田 和男 (美浜区・民主)、佐々木 友樹 (美浜区・共産)、近藤 千鶴子 (緑区・公明)

委員：川岸 俊洋 (花見川区・公明)、中島 賢治 (中央区・自民)、三須 和夫 (緑区・自民)、福永 洋 (中央区・共産)、橋本 登 (美浜区・自民)

環境経済委員会(定数10人)

防災、環境保全、ごみ、経済振興、農業などについて審査します。

委員長 片田 幸一 (中央区・公明)

副委員長 向後 保雄 (中央区・自民)

委員：山本 直史 (稲毛区・新政)、小田 求 (稲毛区・民主)、小西 由希子 (中央区・ネット)

委員：小関 寿幸 (稲毛区・共産)、上村井 真知子 (美浜区・公明)、三瓶 輝枝 (花見川区・民主)、市原 弘 (花見川区・自民)、糸日谷 義男 (若葉区・自民)

教育未来委員会(定数11人)

子どもの福祉、子育て、教育、生涯学習などについて審査します。

委員長 松村 敏雄 (花見川区・自民)

副委員長 白鳥 誠 (緑区・民主)

委員：鈴木 友音 (花見川区・無所属)、酒井 伸二 (中央区・公明)、松坂 吉則 (美浜区・自民)、盛田 真弓 (花見川区・共産)

委員：まつど としゆき (花見川区・自民)、しらとり 白鳥 誠 (緑区・民主)、鈴木 友音 (花見川区・無所属)、酒井 伸二 (中央区・公明)、まつど としゆき (美浜区・自民)、盛田 真弓 (花見川区・共産)

都市建設委員会(定数11人)

街づくり、公園、住宅、道路、上下水道などについて審査します。

委員長 中野 弘 (中央区・自民)

副委員長 湯浅 美和子 (美浜区・ネット)

委員：高橋 秀樹 (若葉区・民主)、奥井 憲興 (稲毛区・公明)、山浦 衛 (稲毛区・民主)、中村 公江 (花見川区・共産)

委員：中野 弘 (中央区・自民)、湯浅 美和子 (美浜区・ネット)、高橋 秀樹 (若葉区・民主)、奥井 憲興 (稲毛区・公明)、山浦 衛 (稲毛区・民主)、中村 公江 (花見川区・共産)

議会運営委員会(定数13人)

議事の日程や議案、意見書、請願、陳情などの取り扱いなど、議会の運営に関するものを協議します。

委員長 小川 智之 **副委員長** 布施 貴良

委員：山田 京子、今村 敏昭、湯浅 美和子、黒宮 昇、川村 博章、宇留間 又衛門、中村 公江、川岸 俊洋、三須 和夫、穴倉 清蔵、野本 信正

大都市税財政制度・地方分権調査特別委員会(定数13人)

大都市に対応する税財政制度や地方分権などについて、調査・協議します。

委員長 橋本 登 **副委員長** 今村 敏昭

委員：盛田 真弓、小西 由希子、奥井 憲興、向後 保雄、中村 公江、常賀 かつ子、上村井 真知子、中島 賢治、三瓶 輝枝、糸日谷 義男、穴倉 清蔵

都市活性化対策調査特別委員会(定数13人)

臨海部の開発整備や、中心市街地の活性化などについて、調査・協議します。

委員長 福谷 章子 **副委員長** 松坂 吉則

委員：小田 求、高橋 秀樹、長谷川 弘美、黒宮 昇、小関 寿幸、近藤 千鶴子、石井 茂隆、森 茂樹、米持 克彦、福永 洋、松戸 敏雄

新基本計画策定調査特別委員会(定数14人)

千葉市新基本計画の策定に関する事項について調査・協議します。

委員長 市原 弘 **副委員長** 酒井 伸二

委員：山本 直史、山田 京子、小松崎 文嘉、白鳥 誠、佐々木 友樹、湯浅 美和子、小川 智之、山浦 衛、川岸 俊洋、石橋 毅、木村 正信、野本 信正

一般質問

6月17日から25日まで26人の議員が、市政に関する一般質問を行いました。主な質問項目は次のとおりです。内容は市議会ホームページの議会中継(録画放映)をご覧ください。

- 監査手続の適法性と政務調査費をめぐる諸問題について
- 貧困ビジネスについて
- 25周年を迎えた動物公園について
- 平和な都市と法律を守ることについて
- 図書館サービスの充実について
- 中央区のまちづくりについて
- 次世代公共交通システムについて
- 南部蘇我土地画整理事業について
- 市長の基本姿勢とマニフェストについて
- 不登校の子どもたちへの支援について
- 若い世代の住みやすいまちづくりについて
- 新学習指導要領について
- 市長の政治倫理条例の遵守について
- 介護施策について
- 生活保護について
- 外国人地方参政権について
- 有力者からの口きき及び働きかけについて
- 子ども議会について
- 行政改革(行政改革推進プラン)について
- DV対策について
- 政治倫理について
- J R幕張駅と東幕張土地画整理事業について
- 監査について
- 千葉を元気にする活性化策について
- 自動二輪の駐車について
- 公契約条例の必要性について

永年勤続議員表彰

永年にわたり市政の振興に努められた功績により、全国市議会議長会から次の議員が表彰され、6月8日の本会議場において表彰状が伝達されました。

- 在職35年以上特別表彰：松戸 敏雄、西巻 義通、米持 克彦
- 在職30年以上特別表彰：三瓶 輝枝、森 茂樹、石井 茂隆、三須 和夫
- 在職15年以上一般表彰

感謝状の伝達

全国市議会議長会から中島 賢治議員、佐々木 久昭議員に感謝状が授与され、6月8日の本会議場において伝達されました。

会派等構成 議員定数54人 (平成22年7月14日現在)

会派名	人数	役員及び構成員
自由民主党 千葉市議会議員団	20	幹事長 小川 智之 副幹事長 宇留間 又衛門 会計幹事 向後 保雄 相談役 三須 和夫 松坂 吉則 中島 賢治 石井 茂隆 森 茂樹 米持 克彦 石橋 毅 木村 正信 市原 弘 糸日谷 義男 松戸 敏雄
民主党 千葉市議会議員団	9	幹事長 布施 貴良 副幹事長 今村 敏昭 会計幹事 高橋 秀樹 白鳥 誠 小田 求 富田 和男 山浦 衛 三瓶 輝枝 西巻 義通
公明党 千葉市議会議員団	8	幹事長 川岸 俊洋 副幹事長 黒宮 昇 会計幹事 上村井 真知子 奥井 憲興 酒井 伸二 村尾 伊佐夫 近藤 千鶴子 片田 幸一
市民ネットワーク	6	幹事長 長谷川 弘美 副幹事長 常賀 かつ子 会計 山田 京子 湯浅 美和子 小西 由希子 福谷 章子
日本共産党 千葉市議会議員団	6	幹事長 福永 洋 副幹事長 中村 公江 会計幹事 野本 信正 小関 寿幸 佐々木 友樹 盛田 真弓
新政ちば	3	幹事長 納元 政幸 副幹事長兼会計 山本 直史 佐々木 久昭
無所属	1	鈴木 友音
無所属	1	田沼 隆志

会派とは…自分たちの意見を市政により多く反映させるため、同じ意見や考え方を持った議員が集まりつづけたグループを会派といいます。

常任委員会・特別委員会とは

議案などをすべて本会議できめ細かく審議することは困難なため、専門的、能率的に審査する議会の常設機関として、5つの常任委員会が設けられています。

特定の問題や議案が必要と認めるときは、特別委員会を設けて調査・審査します。他に、新年度の予算と決算の審査のため全員で構成される特別委員会が設けられます。

委員会審査・調査から

常任委員会

6月15日に開かれ、市長提出議案32件、諮問1件、議員提出議案2件、請願4件、陳情6件を審査しました。その結果、市長提出議案28件は可決・承認、3件は否決、1件は継続審査、諮問は異議ない旨の答申、議員提出議案2件は否決となりました。

総務委員会 (議案4件、請願1件、陳情1件)

市税条例の一部改正について

問 今回の改正で65歳未満の納税者の公的年金所得に係る税額を^{注1}特別徴収することだが、本来、税金は自主納付である。改正後は一括して強制的に特別徴収することなのか。

答 給与所得と年金所得の両方を有する方の場合、原則は給与からの特別徴収となるが、特別徴収を希望しない方は普通徴収を選ぶことができる。

<その他の審査内容>
男性職員の育児休業取得の促進など

保健消防委員会 (議案8件、請願1件、所管事務調査1件)

国民健康保険事業特別会計の収支不足の補てんについて

問 前年度の収支不足の補てんのため^{注2}繰上充用を3年連続で行っているが、今後の対応策、特に収納対策の強化についてどのように考えているか。

答 昨年度は滞納世帯に差し押さえ予告の通知書を郵送したところ、納付する方や納付相談をする方が増えたことから、差し押さえ予告の段階で収納ができれば収納率の向上が進むと考えている。また特別徴収嘱託員を増員するほか、10月に設置される市税事務所でも滞納額の多い世帯について集中的に徴収を行う予定であり、引き続き滞納世帯への収納強化を進めたいと考えている。

<その他の審査内容>
国民健康保険料の改定、いきいきプラザ利用料金の設定、個室型店舗の避難管理義務化など

環境経済委員会 (議案9件、諮問1件、陳情2件)

コミュニティセンターの料金の見直しについて

問 受益者負担の適正化の観点から理解するが、料金を徴収するだけでなく、市民から愛される施設とすることが求められている。市民満足度を上げるための取り組みをどう考えているのか。



答 利便性や市民サービスの改善など、利用者満足度の向上を目指すとともに、指定管理者の民間機能の活用や適正な管理運営により、地域に密着した愛される施設となるよう努めていきたい。

<その他の審査内容>
市民会館・文化センター等の料金の見直し、町の区域及び名称の変更など

教育未来委員会 (議案5件、請願2件)

スポーツ施設等の料金の見直しについて

問 今回の料金改定はいつから検討してきたのか。また、スポーツ振興を図ることと今回の料金改定の関連性についての見解は。

答 平成19年に策定した「千葉市公共施設等使用料設定基準」に基づき、自主財源の確保と受益者負担の適正化を図る目的で検討してきた。今回の改定については他の政令市や近隣市より料金設定が低いことをご理解いただき、引き続き市民の皆様の健康づくりに利用していただきたい。

<その他の審査内容>
市立高校の授業料無償化、小学校・特別支援学校校内LAN整備など

都市建設委員会 (議案8件、陳情3件)

有料公園施設の利用料金の改定について

問 今回の利用料金の改定は、それが市民に還元されないという意味がない。サービスの向上を基本に考える料金設定や改定、それを説明することが大事であると考えている見解は。

答 確かに利用料金を改定したのにサービスが良くないということのないよう努めなければならない。また、今回の料金改定についても、今後、市民の皆様にはしっかり説明していきたいと考えている。

<その他の審査内容>
千葉マリスタジアム基金の設置、千葉市下水道事業経営委員会の設置、おゆみ野南5丁目6丁目南地区の区域内の一部における建築物の制限など

請願・陳情の結果

採択送付

都市建設委員会

▶最終的に墓地を建設するための専修寺関東別院千葉出張所の建設反対に関する請願

不採択

総務委員会

▶公共施設の料金の新設・改定中止を求める請願
▶公共施設の料金新設・改定の提案は、市民の意見を聞いて実施することを求める陳情

保健消防委員会

▶子宮頸がん予防ワクチン接種の千葉市独自助成を求める請願

環境経済委員会

▶可燃ゴミ等回収の有料化事業に関する陳情
▶幕張コミュニティセンターのお風呂の復活を求める陳情

教育未来委員会

▶子ども医療費無料制度にかかる通院医療費の助成拡充についての請願
▶子ども医療費無料制度にかかる窓口自己負担金完全無料化についての請願

都市建設委員会

▶マンション管理に必然の検査・点検・修繕等を通じて市内経済の活性化を求める陳情
▶千葉市屋外広告物条例の改正を求める陳情

可決した主な議案

市立高校の授業料を無償化

原則として市立高等学校の授業料を徴収しないこととしました。

千葉マリスタジアム基金を設置

千葉マリスタジアムの施設の充実・地域交流の活性化を図るため、市民や事業者から寄付を募ります。

公共施設の利用料金などを見直します

自主財源の確保、受益者負担の適正化のため、公共施設の利用料金などを見直します。(平成23年4月1日実施予定) 見直す主な施設は次のとおりです。

- コミュニティセンター(12か所)の諸室、体育施設
- 土気あすみが丘プラザ
- 市民会館
- 文化センター
- 若葉文化ホール
- 体育施設(体育館、プールなど)

前年度特別会計の収支不足を補てん

平成21年度の国民健康保険事業特別会計に、一般会計からの繰り出しをやめたことなどにより、収支不足が見込まれたことから、平成22年度の歳入を^{注2}繰上充用(75億4,000万円)したことを承認しました。

国民健康保険料が変わりました

医療費など支出の増加に対応するため、国民健康保険料を改定しました。また、所得の低い世帯や、倒産・解雇などにより離職した方の保険料の軽減、減免を拡充しました。

千葉市議会の議決すべき事件を定めました

市の基本計画の策定・変更・廃止について、議会で議決すべきものとする条例を制定しました。

可決した意見書

議員提出議案として「未就職新卒者の支援策の実施を求める意見書」を審議、可決し、関係行政機関に提出しました。ホームページに全文を掲載しています。

「ちば市議会だより」発行委員会
委員長 奥井 清蔵
副委員長 今村 敏昭
委員 盛田 眞弓 湯浅美和子
委員 山本 直史
お問い合わせ先 議会事務局調査課 043-245-5472

お知らせコーナー

傍聴のご案内

本会議、常任委員会、特別委員会は原則公開していますので、どなたでも傍聴できます。第2回定例会では273人の方々が傍聴に訪れました。決算を審議する次の第3回定例会は8月26日(木)に開会する予定です。受付は、原則として会議開催の30分前から議会棟1階の傍聴受付カウンターで行います。定員は本会議92名(先着順)、委員会6~10名(受付開始時点で定員を超えている場合は抽選)です。お問い合わせ先 議会事務局議事課 ☎043-245-5468

資産等報告書などの閲覧について

平成22年度提出分の千葉市議会議員の「所得等報告書」「関連会社等報告書」の閲覧ができます。また、9月8日(水)から「資産等報告書」の閲覧も開始します。平成21年度に各会派および議員に交付された政務調査費の収支報告書、領収書などの写しの閲覧も行っています。お問い合わせ先 議会事務局総務課 ☎043-245-5465



この市議会だよりは100%再生紙を使用しています

注1 特別徴収：地方税などを本来の納税義務者である個人から直接納付してもらう(普通徴収)のではなく、給与や公的年金を支払う事業者が納付すること
注2 繰上充用：会計年度が経過した後、歳入が歳出に対して不足する場合に、翌年度の歳入を繰り上げて、その不足分に充てること

千葉市議会ホームページでは、会議日程や会議結果、議員名簿などを掲載しています。http://www.city.chiba.jp/shigikai/top.html